

学習の仕方の基礎・基本（寺地スタンダード）

- ・太字の観点は、授業規律として特に意識して指導すること。
- ・「家庭」の観点はご家庭で意識していただくようお願いいたします。

【2022年度】

項目の観点	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	項目の観点		
授業用具の準備と使い方	①ロッカー・フック ○上着を入れる。 ○鍵盤ハーモニカを入れる。 ○粘土箱、絵の具セットを入れる。 ○体育袋、上履き袋、縄跳びをフックにかける。	○体育袋に体育着をきちんとたたんで入れ、フックにかける。	○ロッカーからはみ出しがないようにしまう。 ○習字道具をロッカーに入れる。 ○フックのかけるものをきれいにかけられるようにする。	○ロッカーに入れる物を自分で考えて整理して入れるようにする。 ○フックにかけるものをきれいにかける。	○ロッカーに入れるものを自分で考えて、整理整頓できるようにする。 ○フックのかけ方を考えてかけられるようにする。	○ロッカーに入れる物を自分で工夫して整理整頓する。 ○フックのかけ方を工夫してかける。	①ロッカー・フック	授業用具の準備と使い方	
	②机の中	○左側の道具箱に、常備置いておくものを入れる。 ○右側の道具箱に、教科書、ノートを入れる。	○左側の道具箱に、常備置いておくものを入れる。 ○右側の道具箱に、教科書、ノートを入れる。	○教科書・ノートの他に、学習に必要な用具をすぐに取り入れる。	○学習に必要な用具を自分にとって使いやすいように入れる。	○自分にとって使いやすい入れ方を工夫する。	②机の中		
	③机の上	○教科書、ノートを重ね、その上に筆箱をのせ、左側に置く。	○教科書、ノートなどを必要な学習用具を用意する。	○教科書、ノートなどをすぐに学習に取り組めるようにしておく。	○休憩時に必要な物を机の上に準備しておく。	○必要なものの使いやすい配置を考え、それに慣れる。	○必要なものの使いやすい配置を考え、それに慣れる。		③机の上
	④筆箱の中 ・筆記用具 ・定規 ※筆箱はカンペンやポーチではないもの。	○Bか2B (4本)、赤鉛筆 (1本)、白でにおいのない消しゴム、下敷き、名前ペン、15cm位の定規 (折りたたみ式不可) ※毎日削ってくる。キャップは不可。 ※四角い筆箱。 ※六角鉛筆が望ましい。	○Bか2B (4本)、赤鉛筆 (1本)、白でにおいのない消しゴム、下敷き、名前ペン、15cm位の定規 (折りたたみ式不可) ※毎日削ってくる。キャップは不可。 ※四角い筆箱。 ※六角鉛筆が望ましい。	○Bか2B (4本)、赤鉛筆 (1本)、白でにおいのない消しゴム、下敷き、名前ペン、15cm位の定規 (折りたたみ式不可) ※毎日削ってくる。キャップは不可。 ※四角い筆箱。 ※六角鉛筆が望ましい。	○Bか2B (4本)、赤鉛筆 (1本)、白でにおいのない消しゴム、名前ペン、下敷き、15cm位の定規 (折りたたみ式不可) ※毎日削ってくる。キャップは不可。 ※四角い筆箱。 ※六角鉛筆が望ましい。	○Bか2B (4本)、赤鉛筆 (1本)、白でにおいのない消しゴム、名前ペン、下敷き、15cm位の定規 (折りたたみ式不可) ※毎日削ってくる。キャップは不可。 ※四角い筆箱。 ※六角鉛筆が望ましい。	○Bか2B (4本)、赤鉛筆 (1本)、白でにおいのない消しゴム、名前ペン、下敷き、15cm位の定規 (折りたたみ式不可) ※毎日削ってくる。キャップは不可。 ※四角い筆箱。 ※六角鉛筆が望ましい。		④筆箱の中 ・筆記用具 ・定規 ※筆箱はカンペンではないもの。 ※六角鉛筆が望ましい。
	⑤ノートの準備と使い方	○指定されたノートを使用する。 ○日付を書く。	○指定されたノートを使用する。 ○日付を書く。	○指定されたノートを使用する。 ○ページ、日付を書く。	○指定されたノートを使用する。 ○ページ、日付を書く。	○指定されたノートを準備する。 ○ページ、日付を書く。	○指定されたノートを準備する。 ○ページ、日付を書く。		⑤ノートの準備と使い方
	⑥各教科用具の準備 ●年間を通じて使うもの	○クレパス・色えんぴつ・絵の具・鍵盤ハーモニカ・セロテープ・のり・はさみを必要に応じて使えるようにしておく。 ●移動バッグ・音楽袋 (A4ファイルが入る大きさ)	○1年の準備に下記のものに加える。 ○30cmの定規 ●移動バッグ (図書・図工等に使う) ●音楽袋	○2年の準備に下記のものに加える。 ○習字道具 ●移動バッグ ●音楽袋	○習字道具・絵の具はロッカーや棚に整理して入れ、その他の学習用具をいつでも使いやすいように準備する。 ●移動バッグ ●音楽袋	○習字道具・絵の具はロッカーや棚に整理して入れ、その他の学習用具をいつでも使いやすいように自分で考えて準備する。 ●移動バッグ ●音楽袋	○習字道具・絵の具はロッカーや棚に整理して入れ、その他の学習用具をいつでも使いやすいように工夫する。 ●移動 ●音楽袋		⑥各教科用具の準備 ●年間を通じて使うもの
授業	○授業前の準備と持ち方	○教科書とノート、筆箱を机の上にそろえ、絵をかいり、本を読んだりして先生を待つ。	○教科書とノート、筆記用具の他に必要な用具を準備して、絵をかいり、本を読んだりして先生を待つ。	○学習用具を準備し、読みかけの本を読んだり待つ。	○学習用具を準備し、復習 (教科書・ノートを読む) したり、読みかけの本を読んだりして待つ。	○学習用具を準備し、復習 (教科書・ノートを読む) したり読みかけの本を読んだりして待つ。	○授業前の準備と持ち方	授業前	
授業中	①いすのすわり方	○机と胸の間をグーひとつ分位あけ、腰をかける。足の裏を床に着ける。	○1年の姿勢に加え、深くかけ背筋を伸ばす。足の裏を床に着ける。	○姿勢に気を付け、よい座りかたができる。足の裏を床に着ける。	○姿勢のよい座り方ができる。足の裏を床に着ける。	○姿勢のよい座り方ができる。足の裏を床に着ける。	①いすのすわり方	授業中	
	②ノートのとり方	○先生に指示されたことをきれい書き写す。	○先生に指示されたことをきれいに書き写す。	○指示された内容を手ぎわよく、きれいに書く。 ○ノートに要点や感想などを書く。	○記号、字の大きさ、書く位置を考えてノートに書く。 ○図や表にしてノートに書いて理解しようとする。	○ノートするようにならなくても、適時書くことができる。 ○見出しをつけたり、記号をつけたりして見易くする。	②ノートのとり方		
	③挙手の仕方 「ハイ」「立つ」「～です」は合言葉	○ひじと指を伸ばし挙手をする。 ○名前を呼ばれたら、「ハイ」と返事をする。 ○「立つ」時、イスを机の中に入れる。 ○「～です。」と発表する。	○ひじと指を伸ばし挙手をする。 ○名前を呼ばれたら、「ハイ」と返事をする。 ○「立つ」時、イスを机の中に入れる。 ○「～です。」と発表する。	○ひじと指を伸ばし挙手をする。 ○名前を呼ばれたら、「ハイ」と返事をする。 ○「立つ」時、イスを机の中に入れる。 ○「～です。」と発表する。	○ひじと指を伸ばし挙手をする。 ○名前を呼ばれたら、「ハイ」と返事をする。 ○「立つ」時、イスを机の中に入れる。 ○「～です。」と発表する。	○ひじと指を伸ばし挙手をする。 ○名前を呼ばれたら、「ハイ」と返事をする。 ○「立つ」時、イスを机の中に入れる。 ○「～です。」と発表する。	○ひじと指を伸ばし挙手をする。 ○名前を呼ばれたら、「ハイ」と返事をする。 ○「立つ」時、イスを机の中に入れる。 ○「～です。」と発表する。		③挙手の仕方
	④聞き方 ポスターに準ずる	○相手の顔を見ながら聞く。 ○最後まで聞く。	○大事なことは何かを考えながら聞く。	○大事なこと、話の要点 (中心) を考えながら聞く。	○同じ・賛成、違う・反対など、自分の意見と比べながら聞く。	○同じ・賛成、違う・反対など、自分の意見と比べながら聞く。	○相手の意見を尊重しながら自分の意見と比べて聞く。		④聞き方
	⑤話し方 ポスターに準ずる	○大きな声でゆっくり、はっきり話す。	○声の大きさを使いわけて話す。	○自分の気持ちや意見を素直に話す。	○順序立てて、わかりやすく話す。	○簡単に説明を加えて自分の意見や気持ちを話す。	○根拠や理由を説明し、自分の意見や気持ちを話す。		⑤話し方
	⑥共同学習作業の仕方	○自分の仕事を時間内に終わらせる。	○周囲のペースにあわせるよう気をつけ、仕事する。	○共同作業の仕事を分担して進め協力しあおうとする。	○共同作業の見通しを相談し、進んで自分の役割をもち協力しあう。	○目的・方法・計画・役割などを考え、協力し合って作業できる。	○結果や過程を自己評価することができる。		⑥共同学習作業の仕方
授業	○学習後の片付けまとめと準備	○教科書・ノートを机の中の一番下に入れ、次の準備をする。	○教科書・ノートを机の中の一番下に入れ、次の準備をする。	○学習用具を片付け、次の時間の準備をする。	○自主的に学習用具を片付け、次の時間の準備ができる。	○手ぎわよく用具を片付け、次の時間の準備をする。	○学習後の片付けと準備	授業	
家庭	①学習用具の準備と扱い方	○必ず記名し、大切に扱う。 ○明日の時間割を見て、初めは家の人といっしょに準備する。	○明日の時間割を見て、一人で準備し、家の人に点検してもらう。 ○自分で宿題をして家の人に点検してもらう。	○明日の時間割を見て、一人で準備する。 ○家の人に言われなくても自分で宿題を済ませる。	○忘れ物のないように時間割に合わせて準備する。 ○自分からすすんで宿題に取り組む。 ○自分の立てた計画にそって自主学習をする。	○時間割に合わせて準備する。 ○目標をもって自分なりの計画をたて、自主学習をする。 ○自分からすすんで宿題に取り組む。 ○連絡袋 (A4ファスナー付き) を使う。	①学習用具の準備と扱い方	家庭	
	②家庭学習 目安の時間 学年×10分以上	○毎日家の人と家庭学習を行う。 ○連絡袋 (A4ファスナー付き) を使う。	○毎日家の人と家庭学習を行う。 ○連絡袋 (A4ファスナー付き) を使う。	○毎日家の人と家庭学習を行う。 ○連絡袋 (A4ファスナー付き) を使う。	○連絡袋 (A4ファスナー付き) を使う。	○連絡袋 (A4ファスナー付き) を使う。	②家庭学習 目安の時間 学年×10分以上		